



環境マインド&グローバル環境経営

KOKUSAI ELECTRICの行動基準と環境保全行動指針に則り、
環境マネジメントシステムの構築を柱に環境マインドの醸成に取り組んでいます

当社は、2018年6月1日付で(株)日立国際電気から独立したため、18～22ページにおいては、
2017年度までの報告対象範囲を(株)日立国際電気の成膜プロセスソリューション・セグメントとしています。

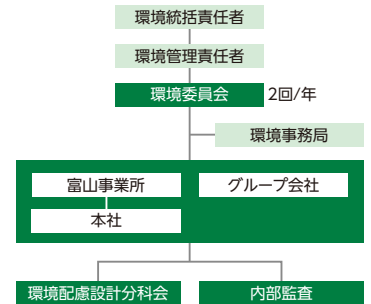
KOKUSAI ELECTRIC環境保全行動指針

スローガン

製品・サービスを通じて環境と調和した
持続可能な社会を実現するために、当社は
製品の全ライフサイクルにおける環境
負荷低減を目指したグローバルなもの
づくりを推進し、地球環境保全に努める
ことにより社会的責任を果たす。

環境管理体制

富山事業所では環境方針に沿った事業活動を推進し環境負荷を低減するために環境統括責任者が任命した環境管理責任者の指示の下、各部署長が環境委員となり環境保全活動を推進しています。製品においては海外法規制の順守、含有化学物質の管理など、環境配慮設計に重点を置いて分科会で関係部署が協議し進めています。マネジメントシステムが有効に機能しているかを内部監査で客観的に確認しています。



2017年度環境活動目標と実績(富山事業所)

2017年度の環境活動計画に対する実績・評価は以下の通りです。2016年度からは新たな中期計画として2018年までの目標を設定し、取り組んでいます。

カテゴリ	行動目標	指標	最終年度(2018年度)目標	2017年度		評価		
				目標	実績			
マネジメント	全従業員のエコマインド醸成	受講率	100%	100%	100%	🌳🌳🌳		
	環境活動レベル指標	GREEN21-2018のGP	480GP	360GP	366GP	🌳🌳🌳		
プロダクツ&サービス	製品の環境性能の向上	CO ₂ 排出削減率	—	40%	53%	🌳🌳🌳		
ファクトリー & オフィス	地球温暖化防止	エネルギー使用量原単位改善	エネルギー使用量原単位改善率(基準年度2005年)	18%	8%	11%	🌳🌳🌳	
		輸送エネルギー原単位改善	生産高輸送エネルギー原単位削減(基準年度2006年)	60%	70%以下	56%	🌳🌳🌳	
	資源の有効利用	廃棄物有価物発生量原単位改善	廃棄物有価物発生量原単位改善率(基準年度2005年)	54%	49%	55%	🌳🌳🌳	
生態系の保全	生態系保全活動実施件数	検討/調査、計画、実施件数	新規	検討/調査	0件	0件	🌳🌳🌳	
				計画	0件	1件		0件
				実行	5件	0件		5件
				継続	継続実施	28件		26件
ステークホルダーとの環境協働	環境に関する社会貢献活動実施件数*	実施件数	13件	14件	23件	🌳🌳🌳		

*環境教育や情報交換、水・緑化などの生態系保全、清掃などの地域貢献、ライトダウンおよび地域との省エネなどの実施件数

評価基準 🌳🌳🌳：達成 🌳🌳：達成率80%以上 🌳：達成率80%未満

内部環境監査員教育

当社グループでは、内部環境監査員の力量向上・監査視点の統一のために2013年度から外部講師を招き、当社グループ共通の内部環境監査員教育を実施しています。

2017年度は、ISO14001 審査における前年度の事例をグループ演習に取り入れ、内部環境監査員のブラッシュアップを図りました。



グループ演習の様子



環境マインド&グローバル環境経営

KOKUSAI ELECTRICの行動基準と環境保全行動指針に則り、
環境マネジメントシステムの構築を柱に環境マインドの醸成に取り組んでいます

「GREEN21-2018」評価結果(当社)

富山事業所は、環境活動レベルの改善や向上を図るために、環境活動を自己評価する仕組みである「GREEN21」を運用しています。GREEN21は、環境活動分野を6カテゴリーに分類し、環境行動計画の目標達成度や活動内容を評価してレーダーチャートにより結果を可視化する仕組みです。

2016～2018年度は、「GREEN21-2018」として、環境行動計画の達成状況を把握するとともに、管理レベルの向上に取り組んでいます。2018年度の目標として480GPの達成を設定しています。

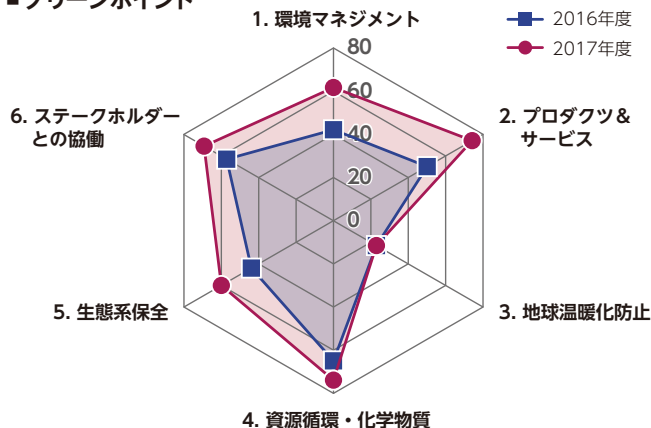
当社の2017年度の実績は、目標である360GPに対して、366GPであり、目標を達成しました。

2017年度は、環境配慮設計（エコデザイン）アセスメントの実施等により、環境マネジメントおよびプロダクツ&サービスについて高評価となりました。

■GREEN21 評価項目

カテゴリー	主な評価内容
1 環境マネジメント	環境管理、法規制遵守
2 プロダクツ&サービス	環境性能の向上、環境配慮設計アセスメント
3 地球温暖化防止	エネルギー使用量原単位改善、輸送省エネ
4 資源循環・化学物質	廃棄物有価物発生量原単位改善、水使用量原単位改善
5 生態系保全	生態系保全活動の実施
6 ステークホルダーとの協働	環境教育、緑化、地域清掃活動

■グリーンポイント



環境会計(当社)

富山事業所は、環境省の「環境会計ガイドライン」に基づき、環境保全コストは、環境にかかわる設備投資や研究開発費用などを対象とし、環境保全効果は、リサイクル売却益や省エネ設備投資などに伴う経費節減効果を把握しています。これらの結果に基づき、投資対効果の向上に努めています。

■環境保全コスト

費用 [単位: 百万円]

項目	2015年度	2016年度	2017年度	主な内容
事業所エリア内コスト	194.6	174.1	307.4	環境負荷低減設備の維持管理費、減価償却費など
上・下流コスト	0	0	0	グリーン調達費用、リサイクル費用
管理活動コスト	41.5	32.2	38.5	環境管理人員費、環境マネジメントシステム費用
研究開発コスト	0	0	0	製品・製造工程環境負荷低減の研究・開発および製品設計費用
社会活動コスト	0.6	0	0.2	緑化・美化などの環境改善、PR・広報費用
環境損傷コスト	0	0	0	環境損傷コスト環境関連の対策、拠出金課徴金
合計	236.6	206.3	346.2	—

投資 [単位: 百万円]

項目	2015年度	2016年度	2017年度	主な内容
環境保全に対する投資	49.9	15.6	65.6	省エネ設備などの直接的環境負荷低減設備への投資

■環境保全効果

経済効果 [単位: 百万円]

項目	2015年度	2016年度	2017年度	主な内容
実収入効果	7.8	8.5	17.0	廃棄物リサイクル売却益など
経費節減	3.0	1.1	5.3	省エネ設備による経費節減効果など
合計	10.8	9.6	22.3	—

富山市「緑のカーテンコンテスト2017」事業所部門 優秀賞受賞

環境省推進の「グリーンカーテンプロジェクト」活動を行っています。今回、地球温暖化対策の一環で富山市主催の「とやま緑のカーテンコンテスト」で事業所部門優秀賞を受賞しました。

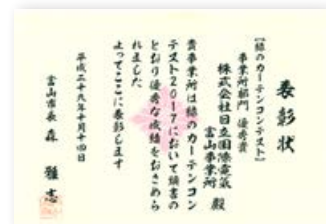
富山事業所では栽培植物の多様化を図ったり、地域保育所へのグリーンカーテン苗の寄贈・園児への植付支援、園児への青空環境教育開催、社員へのSNS*での生育状況の紹介等、積極的に活動してきた成果と考えます。

また、環境意識向上のため社員の手で苗を植付し、実ったゴーヤを従業員へ提供し、一体感による地球温暖化問題等の環境意識の啓発となりました。

* SNS (ソーシャルネットワーキング サービス)
…コミュニティ型のネットサイト



スネールフラワー



緑のカーテンコンテスト
事業所部門優秀賞 表彰状



表彰盾